CREDAS 提出用ファイルの取り込み・データチェック、重複データのチェック・削除機能の追加

COBRIS 入力データの精度向上を図るため、CREDAS 提出用ファイルの取り込み・データチェック、重 複データのチェック・削除が行える機能を事務局の副産物窓口担当者向けメニューに追加しました。 機能概要は以下のとおりになります。

1. 機能概要

- 1)提出用ファイルの取り込み機能とデータチェック機能
 - ・CREDAS入力システムで作成された提出用ファイル(LZH 形式)の工事情報をデータベースへ 取り込むことができます。 ※ CREDAS V10 で作成された提出用ファイルのみ取り込みが可能です。
 - ・取り込まれた工事情報は、COBRISに保存されます。
 - ・登録された工事情報の更新・削除は、登録を行った発注機関のみすることができます。
- 2)データチェック機能
 ・本機能で、既存のデータベースへ保存する工事情報のデータチェックを行います。
 なお、登録時の二重登録等のデータチェックは行いません。
- 3) 重複データのチェックと削除機能
- ・取り込まれた工事情報や、取りまとめ担当者が登録した工事情報について、一覧で確認することが できます。また、データの確認・削除を行うことができます。
- 2. 画面イメージ詳細
- 2.1 提出用ファイルの取り込み・データチェック機能
 - ① 建設副産物窓口担当者情報画面のトップ

建設設度料	16年2月23年26			
	建設製產物窓回用当者情報			
	17210101010日日月日日日日 朝秋日日 田田田子 (ルンエキリス) 日本 000月日日の5ティックリストの 20 F0MB0F	CLAST 25571 AF 株式 - 株主用ファイル 数数 1 (-5071792 単数)		
2 00 000 (2 +) 100 000 (2 +) 200 (2 +) (2 +)	(1) (1) </th <th></th> <th>「C 成 ク!</th> <th>CD-ROM 版 CREDAS チェックリスト作 ・提出用ファイル登録」を リック。</th>		「C 成 ク!	CD-ROM 版 CREDAS チェックリスト作 ・提出用ファイル登録」を リック。
	電磁振波と、編札にためます。単した、ロドネルボジンロンドネム アスペストを見た読の価格は こちらをジック ほこのをジックルクル法用連載式ケンブルダウンローF1 ・約11を加速建式大学ンプルダウンローF1 ・約11を加速建式大学ンプルダウンローF1 ・約11を加速建式大学ンプルダウンローF1 ・約11を加速建式大学ンプルダウンローF1 ・約11を加速建式大学ンプルダウンローF1 ・約11を加速建式大学ンプルダウンローF1 ・約11を加速建式大学ンプルダウンローF1 ・約11を加速建式大学ンプルダウンローF1 ・約11を加速建式大学ンプルダウンローF1 ・約11を加速建式大学ンプルダウンローF1 ・101を加速理ズングーF1 ・101を加速理ズングーF1 ・101を加速理ズングーF1 ・101を加速理ズングーF1 ・101を加速理ズングーF1 ・101を加速理ズングーF1 ・101を加速理ズングーF1 ・101を加速理ズングーF1 ・101を加速理ズングーF1 ・101を加速型ズングーF1 ・101 - 1			

図-1 建設副産物窓口担当者情報画面

② CD-ROM 版 CREDAS チェックリスト作成・提出用ファイル登録機能

Wind Contract	1000	RORANDORSONAL PROPERTY	TINCIPULATE CONSIGNATION OF	NECHDAST19992108-8228977688	
<text></text>					
Image: Provide a contract of the contrac	DU UO				
 We then the the the the the the the the the the	•••	CD-HOMEN	JREDAGチェックリスドTFAS・種出用ファイル・変動機能		
 Provide Note Note Note Note Note Note Note Not		···の検索では、CD-ROMISCREDASの様料	《用つっイル#CO目出へアップロード」、チェックリストの作成も	の時間のデータベー	
 ************************************	5	スへ登録することができます。COBREのデー ます。	・タベースへ登録することで、COBRISの工事情報として一元	取が行えるようになり	
 Name and a state of the state of	-	 ・福出用ファイルをCOBRISへ登録せずに ・ ・ 増出用ファイルをCOBRISへ登録せずに ・ 増出用ファイルは前回登録した工事情 	・チェックリストの作成だけを行うことも可能です。 輸に1月」て上書きすることはできません。複数回登録するとJ	6 情報が重視して取り	
 ************************************	5	込まれることになりますので、最終的の	/抽出用ファイルたけを堂隷するようにしてくたさい。		
 New The New York of the T		1~5の美術で練行してください			
 Particle Hash Conference Transformation of the Conference States of the Conference St	D	1. ABORT			
 1.9.100 加速 (1997) 1.9.10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1		(3、アップロードする福出用ファイル みチェックを引います。条件に該当しな COBRISへの登録が行えます。 調査区分で"後定期し"を確認した場 み)、同二工事情報で計画と実施の面	>指定」で推定されたファイルに対して、ここで推定した条件に い工事は幅ミチェックが常外となります。また、チェックが行む 会は、最終調査区分のみチェックしますとは高及び実施が入っ た参チェックしたり場合は、金字 計画及び実施を受用してく」	当すら工事強勝の た工事強勝のみ れていれば実施の れい	
 9. ついのののでは、こののののでは、このののでは、こののののでは、こののののでは、こののののでは、このののでは、このののでは、このののでは、このののでは、このののでは、このののでは、このののでは、こののいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい		 調査年度の指定 工期の範囲チェックを行うための調査 	年度の指定を行います。(平成17年度調査の場合は「17」を	ro	
Approximation Control in the state of the state		3、アップロードする提出用ファイル推定			
 * 9-97년 * 1.3. アップロードする提出用ファイルの指定して、 * 「3. アップロードする提出用ファイルの指定して、 		OREDAS 入力システムで作成した構 (Ver 2005 9.2)で作成された構出用フ	と用ファイルの確定を行います。取り込みが可能な工事情報 イルのみです。(例:OOO.kh)	GREDAS V10	
 1777/98/2017 1072-072-0721-108-108-008 1787/98/2017 108-2018 1072-08-2017 108-2028 1072-08-2017 108-2018-2018 108-2018 108-2018 108-2018 108-2018 108-2018 108-2018		4、 チェック開始			
 CREDAS 入力システムで作成した提出用 ファイルを指定。 「チェック開始」ボタンをクリックすると、 読み込みチェックを開始します。 		あった時間フェックシストでFRANCE 必須エラーが確認されなかった場合 そのロインドウ内の「登録」ボタンを押	Heads、そのラインドンドレストイトロレホシンとHOLLに チェックにて 工事情報をOOHEAへ登録することができます てください。	************************************	ードする提出用ファイルの 参照」ボタンをクリック。
1948(2)38 110(1012) (4938) 111(1) (4938) 111(1) (4938) 111(1) (4938) 111(1) (4938) 111(1) (4938) 111(1) (4938) 111(1) (4938) 111(1) (4938) 111(1) (4938) 111(1) (4938) 111(1) (4938) 111(1) (4938) 111(1) (4938) 111(1)		1. 条件の指定			
(中)物 1100.00 (4)物 1100.00 1000.00 1100.00 </th <th></th> <th>1. 条件の指定 調査区分</th> <th>計画為び開始</th> <th>・CREDAS 入力</th> <th>システムで作成した提出用</th>		1. 条件の指定 調査区分	計画為び開始	・CREDAS 入力	システムで作成した提出用
(4980) 1000000000000000000000000000000000000		 条件の指定 調査区分 工事場所(大分類) 	計画為C/実施 単量為C/実施 単	・CREDAS 入力	システムで作成した提出用
RERENCYSHE RERENCYSHE<		 条件の指定 調査区分 工事場所(大分類) (中分類) 	HEADIRH W BIRL W BIRL W	・CREDAS 入力 ファイルを	システムで作成した提出用 指定。
(4)9個 ■2000		 条件の指定 調査区分 工事場所(大分類) (中分類) (小分類) 	H 新たび開発 W R 空間し M	・CREDAS 入力 ファイルを ・「チェック開始」	システムで作成した提出用 指定。 ボタンをクリックすろと
2. 環査年度の指定 年点11 回線度 日本		 条件の指定 調査区分 工事場所(大分類) (中分類) (十分類) 現注機器(大分類) 	PEDACHN W REB. W SEB. W SEB. W	・CREDAS 入力 ファイルを ・「チェック開始」	システムで作成した提出用 指定。 ボタンをクリックすると、
Part Verg		 条件の指定 調査区分 工事場所(大分却) (中分類) (4-分類) (4-分類) (4-分類) 	PÁDORM N BER, N N SER, N N SER, N N SER, N N	・CREDAS 入力 ファイルを ・「チェック開始」 読み込みチ	システムで作成した提出用 指定。 ボタンをクリックすると、 ェックを開始します。
		 条件の指定 原系区 9 工事場所(大分部) (中分部) (4-分部) (4-分部) (4-分部) (4-分部) 	раблоти и ван, и ван, и ван, и ван, и ван, и	 CREDAS 入力 ファイルを 「チェック開始」 読み込みチ 	システムで作成した提出用 指定。 ボタンをクリックすると、 ェックを開始します。
			раболи и втя, и втя, и втя, и втя, и втя, и втя, и втя, и	・CREDAS 入力 ファイルを ・「チェック開始」 読み込みチ	システムで作成した提出用 指定。 ボタンをクリックすると、 ェックを開始します。
3. 79 パローF 9 の貸田用 / 74 元の760と ●国		1. 条件の指定 両面区 9 工事場所(大分部) (中分部) (中分部) (十分部) 尾目観察(大分部) (十分部) 2. 調査年度の指 平成11 回用度 3. アップロードす	P1首名の現象 を を工作。 w を工作。 w の を工作。 w の を工作。 w の を工作。 w の を工作。 w の を工作 の を工作 の を工作 の を工作 の を工作 の の を工作 の の を工作 の の を工作 の の を工作 の の の を工作 の	・CREDAS 入力 ファイルを ・「チェック開始」 読み込みチ	システムで作成した提出用 指定。 ボタンをクリックすると、 ェックを開始します。
		1. 条件の指定 両面区 9 工事場所(大分節) (中分部) (中分部) (本分部) 図上時期(大分部) 2. 調査年載の指 平式11 ○ 単成 3. アラブロードす	P1番茄C/用紙 W 電互称。 の 定 プログイルの指定 信集	・CREDAS 入力 ファイルを ・「チェック開始」 読み込みチ	システムで作成した提出用 指定。 ボタンをクリックすると、 ェックを開始します。
3. 7971-1990 (参照) (参照)		1.条件の指定 国際区分 工事制気(大分類) (中分類) (4分類) 同日報期(大分類) (4分類) 2.調査年度の指 平式10 単年度 3.アンブロードす		 CREDAS 入力 ファイルを 「チェック開始」 読み込みチ 	システムで作成した提出用 指定。 ボタンをクリックすると、 ェックを開始します。
3. ブラブは「チョウ医(D)H フアイルの/Rate (参照) (多点ック開始) (多点ック開始) (多点・クランは、「チューク(X)・の)の点と変形すられに、ボッゴアックの解剖を行って(X)・必要が				 CREDAS 入力 ファイルを 「チェック開始」 読み込みチ 	システムで作成した提出用 指定。 ボタンをクリックすると、 ェックを開始します。

図-2 CD-ROM版 CREDAS 搬出先調査チェックリスト作成・提出用ファイル登録機能画面

③ 提出用ファイル内をチェック中

処理中です、少々お待ちください

図-3 処理中画面

- ④ 提出用ファイルチェック結果
- ④-1. 提出用ファイルの内容に問題がない場合



図-4 登録確認画面

④-2. 提出用ファイルの内容に問題がある場合(警告エラー)



建設副産物情報交換システム - Microsoft Internet Explorer	
チェックの結果、工事情報に必須エラーがありました。 そのため、登録することができません。 工事件数 : 1件 警告エラーが有る工事件数: 0件 パ須エラーが有る工事件数: 1件 ファイル名 : CDCKL_20070514.exe ファイルサイズ: 23.1K い作成 である 警告エラー及び必須エラーの内容は、「リスト作成」により確認してください。	工事件数、警告エラーが有る工 事件数、必須エラーが有る工事 件数が表示されます。 「リスト作成」ボタンを押すと、 図-8「搬出先調査チェックリス ト」(自己解凍型 PDF ファイル) を作成します。 「戻る」ボタンを押すと工事情
🙆 ページが表示されました	報を登録せずに「CD-ROM 版
図-6 必須エラー確認画面	CREDAS チェックリスト作成・提出用ファ イル登録機能」画面に戻ります。

④-3. 提出用ファイルの内容に問題がある場合(必須エラー)

⑤工事情報登録及び搬出先調査チェックリスト

⑤-1. 工事情報登録完了(エラー無し・警告エラー共通)



図-7 登録完了画面

⑤-2. 搬出先調査チェックリスト (警告・必須エラー共通)

提出用ファイルのチェック結果にエラーが含まれていた場合は、「搬出先調査チェックリスト」の作成を選択することができます。

【検索条件】				
工事1D: 発注担当者: 請負金額: 844:000	正事 工期 1.166	植物: :::::::::::::::::::::::::::::::::::	7711	
様式2・【コンクリート塊】 1段目 搬出先の種類	10	18. 品目•搬出先	搬出先を確認してください。(品目から不自然な搬出先です。	建設副産*)

図-8 搬出先調査チェックリスト

リストに記載されているエラー箇所の確認及び修正を行い、再度データチェックを行ってください。

2.2 提出用ファイルの重複データのチェック・削除機能

① 建設副産物窓口担当者情報画面のトップ

	2-株上田ファイル 10 第第7-50717928月
取用数 取用数 取用数 取用数 CONSECUTION CONSECUTION	「重複データのチェックと 「重複データのチェックと 除」をクリック。
アスペスト学業協会の指摘は こちらをグリック (建設/サイクル法間連載式/第・直式) アド/5番目に118853/713/12025.5 * D11 点面達蔵式(第・直式) アド/5番目に118853/713/12025.5 (DEDAS:::::::::::::::::::::::::::::::::::	_

図-9 建設副産物窓口担当者情報画面

② 重複データのチェックと削除機能

建設副度物	情報交換システム	Ĩ	複条件選択メニュー			
		 ■戦策器 ■北京アイル/2 重流(紙) 重流(中) 重流(初) 全データ表示 戻る 	(2) ストル省 CORREQUESTING ************************************	3RAMMECREDA5952090349載で構成者 (第六工業): (第二工業): (第二工工業): (第二工工業): (第二工工工工工業): (第二工工工工工工二): (第二工工工工工工工工工工工工工	データ項目の データ項目の せて「重複 選択してクリ)重複範囲に合わ 「厳・中・緩)」を ック。
					COBRIS に登録 情報をすべて 「全データ表	録されている工事 【表示させるには 「示」をクリック。

図-10 重複データのチェックと削除機能画面

③ 重複データチェックの結果一覧



図-11 重複データチェックの結果一覧画面

④ データ削除実行画面



⑤ データ削除実行確認



図-13 削除実行確認画面

⑥ データ削除実行後確認



図-14 データ削除実行後確認画面